

2023
12.24 SUN
9.30 SAT

大衆を魅了した日本近代の
音とデザイン



明治・大正・昭和 レコードの時代と夢二の時代展

詩人画家・竹久夢二
(1884-1934)

が活躍した明治・大正・昭和は、レコードが大衆に受け入れられ隆盛した時代と重なります。はやり唄や落語、政治家の演説など様々な音源が記録され、音楽と音声を聴くためのレコードが日本で製造・発売して約110年の時間が流れました。本展では、明治・大正・昭和戦前期に蓄音器で聴いていた、選りすぐりのSPレコードと共に、夢二が手掛けた楽譜表紙絵のデザインや時代風俗を描いた作品を展示紹介します。

「ぐらもくらぶ」代表・保利透コレクションを中心とした貴重なレコード及び資料と、大正ロマンを象徴する竹久夢二から見た、音楽を中心とした日本の近代芸術における足跡をお楽しみください。

協力・ぐらもくらぶ レコード資料監修・保利透

◆担当芸員によるギャラリートーク
10/14日 11/12日 12/12日 16日 午後2時より

◆展覧会関連講座
SPレコード講座を予定しています。
詳細が決定次第、当館HPでご案内します。

竹久夢二美術館

〒113-0032 東京都文京区弥生2-14-2
TEL 03(56689)0462
<https://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

開館時間 午前10時～午後5時(最終入館午後4時半まで)
休館日 月曜日・11月14日(火)

入館料 一般1,000円・大高生900円/中・小生500円
※弥生美術館も併せてご覧頂けます。

①チャップリン大会1917年
②日本万国博覧会行進曲1903年
③大正洋行進曲1919年
④昭和の子供1919年
⑤昭和の少年1919年
⑥昭和の少年1919年
⑦昭和の少年1919年
⑧昭和の少年1919年
⑨昭和の少年1919年
⑩昭和の少年1919年
⑪昭和の少年1919年
⑫昭和の少年1919年
⑬昭和の少年1919年
⑭昭和の少年1919年
⑮昭和の少年1919年
⑯昭和の少年1919年
⑰昭和の少年1919年
⑱昭和の少年1919年
⑲昭和の少年1919年
⑳昭和の少年1919年